

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月12日

上 場 会 社 名 デリカフーズホールディングス株式会社 上場取引所 身

コ ー ド 番 号 3392 URL https://www.delica.co.jp 代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大崎 善保

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 仲山 紺之 TEL 03-3858-1037

半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利益	È	親会社株主 する中間約	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	30, 810	9.8	1, 228	_	1, 258	_	842	-
2025年3月期中間期	28, 056	10. 7	Δ111	_	△73	_	△66	_
(\(\frac{1}{2}\)\)\(\frac{1}{2}\)\(\	□ #n ⊥ 88 #n	0017	-	() 000		. нп 🔥	11FTTT /	0()

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 881百万円(—%) 2025年3月期中間期 △115百万円(—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円銭	円銭
2026年3月期中間期	51. 93	_
2025年3月期中間期	△4. 07	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	28, 664	9, 741	34. 0
2025年3月期	26, 640	9, 030	33. 9

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 9,741百万円 2025年3月期 9,030百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
2025年3月期	_	0.00	_	12. 00	12. 00		
2026年3月期	_	0.00					
2026年3月期(予想)				22. 00	22. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	i	営業利	益	経常利:	益	親会社株主 する当期料	に帰属 記利益	1株当たり 当期純利益	
, z #n	百万円	%	百万円	140.0	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	64, 000	8. 9	1, 950	142. 2	2, 100	137. 6	1, 370	152. 8	84	. 34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社(社名)農業法人デリカファーム株式会社 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	16, 372, 000株	2025年3月期	16, 372, 000株
2026年3月期中間期	128, 328株	2025年3月期	168, 605株
2026年3月期中間期	16, 214, 400株	2025年3月期中間期	16, 294, 632株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等の注記)]	10
3. その他	11
(1) 最近における四半期毎の業績推移	11
(2) 部門別売上高の状況	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等により、緩やかな回復傾向を続けました。その一方で、地政学的リスクの継続、エネルギーを始めとする諸物価の高止まり、米国の通商政策等の影響もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループの主要顧客である外食産業でも、人流の回復やインバウンド消費の拡大を背景に需要は増加基調を続けていますが、慢性的な人手不足に加え、物流費や人件費の上昇、物価高に起因する消費者の節約志向が継続するなど、経営環境は予断を許さない状況が続いています。

こうした中、当社は、青果物加工流通分野において野菜の価値を追求し、未来に向けた「持続可能な農業」と「食を通じた健康増進」を実現する付加価値創造企業として、数々の施策を重ねております。昨年5月に発表いたしました「第五次中期経営計画 keep on trying 2027」につきましては、基本方針である「各種ポートフォリオの改善」、「青果物サプライチェーンの構造変革」、「研究部門・開発部門への投資拡大」を実現すべく、各種の施策を推し進めております。

当中間連結会計期間において、外食産業における売上拡大基調や省力化ニーズの高まりを捉え、第2四半期連結会計期間に若干の鈍化はあったものの、引き続き着実に売上を伸ばしました。主業である青果物流通事業を担うデリカフーズ㈱において、取引先の裾野拡大を継続的に推進し、新たなお取引先様ニーズへの積極的な対応を進めた他、一般消費者向けミールキットを手掛ける楽彩㈱を中心に、BtoC事業の拡充も推し進めました。また、物流子会社であるエフエスロジスティックス㈱も、新規開拓によるグループ外売上の拡大に努めました。以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は、中間会計期間としては過去最高の30,810百万円(前年同期比9.8%増)となりました。

一方、損益面では、野菜の価格が総じて落ち着く中、今年度から始まった本部集中仕入制度の奏功もあり調達コスト・在庫の厳格管理、廃棄ロスの削減が進んだこと、人員配置・物流の最適化など現場オペレーションの効率化を一層図ったことに加え、物流子会社が収益性の高い新規取引先の獲得を進め連結ベース利益の底上げに寄与したことなどから、第2四半期連結会計期間も引き続き着実に利益を計上しました。なお、業績改善の労に報いる観点から、役職員に対して101百万円の特別還元(人件費)を実施しております。以上から、当中間連結会計期間の営業利益は1,228百万円(前年同期:111百万円の営業損失)、経常利益は1,258百万円(前年同期:73百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する中間純利益は842百万円(前年同期:66百万円の親会社株主に帰属する中間純損失)といずれも大幅な黒字転換となり、過去最高を更新しました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

流動資産は、前連結会計年度末に比べて18.2%増加し、12,527百万円となりました。これは、売掛金が318百万円減少したものの、現金及び預金が2,126百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.6%増加し、16,136百万円となりました。これは、主として有形固定資産の建物及び構築物が108百万円減少したものの、投資その他の資産の「その他」が181百万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて7.6%増加し、28,664百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて19.5%増加し、10,031百万円となりました。これは、主として短期借入金が1,550百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3.6%減少し、8,890百万円となりました。これは、主として長期借入金が335百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.4%増加し、18,922百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて7.9%増加し、9,741百万円となりました。これは、主として利益剰余金が647百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、主力の外食産業向けを中心に売上高の安定的な伸びが継続することを 見込むと同時に、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益についても、本部集中仕入の奏功、現場オペレーションの効率化、更には物流子会社がグループ収益の底上げに寄与していることなどから、通期連結業績予想を上 方修正しております。詳細につきましては、2025年10月10日に発表した「2026年3月期業績予想及び配当予想の修正に 関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本資料に記載されている予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しなので、実際の業績は 今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 716, 137	5, 842, 793
売掛金	6, 155, 637	5, 837, 405
商品及び製品	331, 149	366, 413
仕掛品	16, 207	15, 145
原材料及び貯蔵品	166, 516	192, 388
その他	219, 325	277, 763
貸倒引当金	<u>△</u> 10, 327	△4, 060
流動資産合計	10, 594, 645	12, 527, 849
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8, 110, 848	8, 002, 525
土地	3, 914, 760	3, 917, 960
その他(純額)	2, 624, 295	2, 650, 104
有形固定資産合計	14, 649, 904	14, 570, 590
無形固定資産		
その他	64, 364	58, 201
無形固定資産合計	64, 364	58, 201
投資その他の資産		
その他	1, 333, 815	1, 515, 332
貸倒引当金	△1, 762	△7, 937
投資その他の資産合計	1, 332, 052	1, 507, 395
固定資産合計	16, 046, 322	16, 136, 187
資産合計	26, 640, 967	28, 664, 036

/)	17 /1.	_	-	`
()	並位	千	щ)

	267+744 A 31 Fr Fr	(早位・1 门)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3, 059, 851	3, 053, 260
短期借入金	650, 000	2, 200, 000
1年内返済予定の長期借入金	1, 587, 727	1, 533, 010
未払法人税等	134, 805	456, 626
未払金	2, 536, 739	2, 203, 353
賞与引当金	163, 290	183, 303
その他	258, 912	402, 149
流動負債合計	8, 391, 326	10, 031, 703
固定負債		
長期借入金	8, 116, 038	7, 780, 174
退職給付に係る負債	211, 378	219, 924
資産除去債務	541, 229	543, 951
その他	350, 488	346, 438
固定負債合計	9, 219, 134	8, 890, 487
負債合計	17, 610, 461	18, 922, 191
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 772, 363	1, 772, 363
資本剰余金	2, 588, 508	2, 595, 360
利益剰余金	4, 454, 159	5, 101, 778
自己株式	△71, 974	△54, 780
株主資本合計	8, 743, 056	9, 414, 721
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	261, 487	314, 276
退職給付に係る調整累計額	25, 962	12, 846
その他の包括利益累計額合計	287, 449	327, 122
純資産合計	9, 030, 506	9, 741, 844
負債純資産合計	26, 640, 967	28, 664, 036

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書

		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日
	至 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	至 2025年9月30日)
売上高	28, 056, 045	30, 810, 188
売上原価	21, 475, 363	22, 616, 986
売上総利益	6, 580, 682	8, 193, 201
販売費及び一般管理費	6, 692, 281	6, 964, 378
営業利益又は営業損失(△)	△111, 599	1, 228, 823
営業外収益		
受取利息	1, 428	5, 706
受取配当金	3, 901	4, 291
物品壳却益	14, 473	15, 905
受取賃貸料	28, 125	27, 081
助成金収入	13, 343	9, 906
その他	28, 252	24, 494
営業外収益合計	89, 525	87, 386
営業外費用		
支払利息	36, 416	51, 361
その他	15, 373	6, 195
営業外費用合計	51, 789	57, 556
経常利益又は経常損失(△)	△73, 863	1, 258, 654
特別利益		
固定資産売却益	1, 999	1, 025
特別利益合計	1, 999	1, 025
特別損失		
固定資産除却損	-	0
解約違約金	12, 000	_
特別損失合計	12, 000	0
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損 失(△)	△83, 863	1, 259, 679
法人税等	△17, 487	417, 618
中間純利益又は中間純損失(△)	△66, 375	842, 060
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に 帰属する中間純損失(△)	△66, 375	842, 060

中間連結包括利益計算書

		(単位:千円)_
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△66, 375	842, 060
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△55 , 509	52, 788
退職給付に係る調整額	6, 148	△13, 115
その他の包括利益合計	△49, 360	39, 673
中間包括利益	△115, 736	881, 733
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△115, 736	881, 733
非支配株主に係る中間包括利益	<u> </u>	_

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:千円)
	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
	(自 2024年4月1日	(自 2025年4月1日
W. 4版 (マエロ) - 1 マコ・	至 2024年9月30日)	至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間 純損失(△)	△83, 863	1, 259, 679
減価償却費	577, 396	609, 224
引当金の増減額(△は減少)	△24, 477	19, 919
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	23, 408	△10, 096
受取利息及び受取配当金	△5, 330	△9, 998
助成金収入	△13, 343	△9, 906
支払利息	36, 416	51, 361
固定資産売却益	△1, 999	△1,025
固定資産除却損	-	0
売上債権の増減額(△は増加)	758, 827	318, 326
棚卸資産の増減額(△は増加)	△29, 686	△60, 074
仕入債務の増減額(△は減少)	189, 049	△6, 590
未払金の増減額(△は減少)	159	△325, 605
その他	△17, 844	70, 306
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1, 408, 713	1, 905, 521
― 利息及び配当金の受取額	5, 330	9, 998
利息の支払額	△36, 416	△51, 361
補助金の受取額	1, 347, 577	_
助成金の受取額	18, 121	9, 906
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△145, 489	△95, 936
営業活動によるキャッシュ・フロー	2, 597, 836	1, 778, 129
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△200, 000	△240, 000
有形固定資産の取得による支出	△293, 699	△523, 230
有形固定資産の売却による収入	2,000	1, 450
無形固定資産の取得による支出	△20, 198	△4, 128
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 2,607$	△8, 090
貸付けによる支出	△12, 948	△911
貸付金の回収による収入	5, 364	5, 464
敷金及び保証金の差入による支出	△1, 531	△34, 895
その他	△1,071	△1, 144
投資活動によるキャッシュ・フロー	△524, 690	△805, 486
財務活動によるキャッシュ・フロー		·
短期借入金の純増減額(△は減少)	_	1, 550, 000
長期借入れによる収入		400,000
長期借入金の返済による支出	△806, 902	△790, 581
リース債務の返済による支出	△55, 279	△54, 492
配当金の支払額	△194, 485	△193, 437
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1, 056, 667	911, 489
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1, 016, 478	1, 884, 131
現金及び現金同等物の期首残高	3, 966, 293	3, 533, 832
現金及び現金同等物の中間期末残高	4, 982, 771	5, 417, 964
	1,002,111	5, 111, 001

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効 税率を使用する方法によっております。 (セグメント情報等の注記)

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

							(+-Im· 111)
	報告セグメント						中間連結損益
青果物事業		物流事業	研究開発・ 分析事業 持株会社 計		計	(注)1	計算書計上額 (注)2
売上高							
顧客との契約か ら生じる収益	27, 655, 563	364, 817	35, 664	_	28, 056, 045	_	28, 056, 045
外部顧客への売 上高	27, 655, 563	364, 817	35, 664	_	28, 056, 045	_	28, 056, 045
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	192	2, 005, 267	6, 602	527, 061	2, 539, 123	△2, 539, 123	_
計	27, 655, 756	2, 370, 085	42, 266	527, 061	30, 595, 169	△2, 539, 123	28, 056, 045
セグメント利益又は 損失 (△)	△112, 237	64, 795	3, 847	165, 125	121, 530	△195, 394	△73, 863

- (注) 1 セグメント利益又は損失 (\triangle) の調整額 \triangle 195,394千円は、セグメント間取引消去であります。 2 セグメント利益又は損失 (\triangle) は、中間連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。
- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						中間連結損益
	青果物事業	物流事業	研究開発・ 分析事業	持株会社	計	(注)1	計算書計上額 (注)2
売上高							
顧客との契約か ら生じる収益	30, 229, 824	554, 704	25, 659	_	30, 810, 188	_	30, 810, 188
外部顧客への売 上高	30, 229, 824	554, 704	25, 659	_	30, 810, 188	_	30, 810, 188
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	241	2, 087, 013	12, 303	648, 487	2, 748, 045	△2, 748, 045	_
計	30, 230, 065	2, 641, 718	37, 962	648, 487	33, 558, 234	△2, 748, 045	30, 810, 188
セグメント利益又は 損失 (△)	1, 140, 279	82, 173	△6, 317	250, 741	1, 466, 877	△208, 223	1, 258, 654

(注) 1 セグメント利益又は損失 (\triangle) の調整額 \triangle 208,223千円は、セグメント間取引消去であります。 2 セグメント利益又は損失 (\triangle) は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

3. その他

(1) 最近における四半期毎の業績推移

2026年3月期(連結) (単位:千円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	15, 154, 190	15, 655, 998		
営業利益	941, 945	286, 878		
経常利益	955, 399	303, 254		
親会社株主に帰属する 四半期純利益	647, 329	194, 731		
1株当たり四半期純利益	39.95円	12.00円		
総資産	28, 263, 621	28, 664, 036		
純資産	9, 506, 317	9, 741, 844		
1株当たり純資産	586.69円	599.73円		

2025年3月期(連結) (単位:千円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	13, 606, 629	14, 449, 416	15, 448, 631	15, 257, 902
営業利益又は損失 (△)	32, 659	△144, 258	286, 931	630, 301
経常利益又は損失 (△)	54, 179	△128, 043	305, 887	652, 191
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は損失(△)	19, 104	△85, 480	191, 457	416, 932
1株当たり四半期純利益 又は損失(△)	1.17円	△5. 24円	11.73円	25. 64円
総資産	27, 862, 016	27, 701, 735	29, 022, 340	26, 640, 967
純資産	8, 497, 893	8, 465, 175	8, 642, 757	9, 030, 506
1株当たり純資産	521.89円	518. 59円	529. 47円	557.32円

(2) 部門別売上高の状況

	2025年	3月期	2026年	3月期		
	中間	期	中間期		比較増減	比較増減
	(自 2024年	4月1日)	(自 2025年4月1日)			
	(至 2024年	9月30日)	(至 2025年	(至 2025年9月30日)		
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	(千円)	(%)
カット野菜部門	11, 919, 997	42.5	13, 304, 182	43.2	1, 384, 185	11.6
ホール野菜部門	11, 197, 825	39. 9	12, 274, 358	39.8	1, 076, 532	9.6
その他部門	4, 938, 223	17.6	5, 231, 648	17.0	293, 424	5. 9
合 計	28, 056, 045	100.0	30, 810, 188	100.0	2, 754, 142	9.8